

令和2年度

富山県立大学秋季公開講座

テーマ 富山にある危機、富山からの挑戦
—まち・災害・環境の視点から—

受講料無料

日時 10月10日(土)・17日(土)・31日(土)・11月7日(土) 各日13:30～
(受付開始13:00～)

実施方法 対面による講義、Zoomによるオンライン配信(当日)、Youtubeでの限定配信(後日)

【対面講義開催場所】〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学射水キャンパス 中講義室

【Zoomによるオンライン配信】ご希望の方にZoomアクセス用のURLを送付いたします。(教職員共通棟2階)

当日はチャットで質問受付を行う予定です。

【Youtubeによる限定配信】ご希望の方に、閲覧用URLを送付いたします。

受講対象者 高校生以上の方

申込方法 裏面の受講申込書に必要事項をご記入のうえ、お申込みください。

お申込方法は、FAX、郵送、E-mailいずれも可能です。

☆新型コロナウイルス感染症の影響により、対面での講義を中止する場合がございます。その場合には、申しいただいた連絡先へご連絡を行うとともに、大学HPでもご案内いたします。

☆6講義以上受講された方には「修了証」を授与します。

☆講座の修了者には、県民カレッジの単位(10単位)が認定されます。

お申込み・お問合せ 締切:9月30日(水)

富山県立大学 地域連携センター 〒939-0398 射水市黒河5180

TEL : 0766-56-0604 FAX : 0766-56-0391 e-mail : shogaigakushu@pu-toyama.ac.jp



講義スケジュール及び担当講師

日時	時間	講義項目	講師等
10/10 (土)	13:30 ～ 13:40	開講式	富山県立大学学長 下山 勲
	13:40 ～ 15:00	社会基盤の維持管理とまちづくりの視点から① 「地球のお医者さん-社会基盤施設の非破壊試験に基づく維持管理-」	工学部環境・社会基盤工学科 准教授 内田 慎哉
	15:10 ～ 16:30	社会基盤の維持管理とまちづくりの視点から② 「社会基盤維持管理への都市計画的アプローチ」	工学部環境・社会基盤工学科 准教授 星川 圭介
10/17 (土)	13:30 ～ 14:50	防災・減災の視点から① 「とやまと水災害-地球温暖化、洪水、津波-」	工学部環境・社会基盤工学科 准教授 呉 修一
	15:00 ～ 16:20	防災・減災の視点から② 「地盤の薬剤師-地盤災害の予防と処方箋-」	工学部環境・社会基盤工学科 講師 兵動 太一
10/31 (土)	13:30 ～ 14:50	SDGsと再生可能エネルギーの視点から① 「とやまとSDGs」	工学部環境・社会基盤工学科 准教授 中村 秀規
	15:00 ～ 16:20	SDGsと再生可能エネルギーの視点から② 「水素エネルギーと富山県の取り組み」	工学部環境・社会基盤工学科 教授 脇坂 暢
11/7 (土)	13:30 ～ 14:50	水環境の視点から① 「水環境と災害レジリエンス」	工学部環境・社会基盤工学科 准教授 黒田 啓介
	15:00 ～ 16:20	水環境の視点から② 「水環境と健康関連微生物」	工学部環境・社会基盤工学科 講師 端 昭彦
	16:20 ～	閉講式	地域連携センター所長 鈴木真由美

講座の概要

「富山にある危機、富山からの挑戦—まち・災害・環境の視点から—」 工学部環境・社会基盤工学科

日時	講師	講義テーマ	講義の概要
10/10 (土)	内田 慎哉	社会基盤の維持管理とまちづくりの視点から① 「地球のお医者さん —社会基盤施設の非破壊試験に 基づく維持管理—」	道路、鉄道、上下水道、ダムなどの社会基盤施設の老朽化が問題になっており、適切に診察・治療することが求められています。本講義では、非破壊試験を活用した最新の診断技術について紹介します。
	星川 圭介	社会基盤の維持管理とまちづくりの視点から② 「社会基盤維持管理への 都市計画的アプローチ」	人口減少が加速する中で、上下水道や道路など生活を支える社会基盤をこれまで通りに維持・拡充することが難しくなっています。本講義ではコンパクトシティをはじめとする都市計画的な対応とその課題についてお話しします。
10/17 (土)	呉 修一	防災・減災の視点から① 「とやまと水災害 —地球温暖化、洪水、津波—」	本講義では、とやまと水災害（洪水、津波など）に着目します。富山にはどのような水災害リスクがあるのか？地球温暖化はそれらリスクを増大させるのか？どのような減災策や適応策が可能か？などをわかりやすくお話する予定です。
	兵動 太一	防災・減災の視点から② 「地盤の薬剤師 —地盤災害の予防と処方箋—」	近代的開発により人々の生活範囲は著しく拡大しましたが、一方で近年の狂暴化する自然災害によって大きな被害を受けることが少なくないです。本講義では事例を挙げ、どのように災害に対処すべきか地盤工学の視点で説明します。
10/31 (土)	中村 秀規	SDGsと再生可能エネルギーの 視点から① 「とやまとSDGs」	SDGs（持続可能な開発目標）が国際連合の場で加盟国・地域代表者によって採択された背景と、SDGsが目指す個人・地域・地球の状態について、一緒に考えたいと思います。富山県内のSDGsな方々も紹介します。
	脇坂 暢	SDGsと再生可能エネルギーの 視点から② 「水素エネルギーと富山県の取り組み」	水素エネルギーについて、本当に環境によいのか？その意義と経済性、安全面について解説します。水素エネルギーに関する国内外の最新動向とともに富山県内での取り組みを紹介いたします。
11/7 (土)	黒田 啓介	水環境の視点から① 「水環境と災害レジリエンス」	レジリエンスとは回復力を意味します。災害が起きると水環境はどのように変化するのか、また上下水道を使用する私達はどのような影響をうけるのか、過去の災害事例をもとにお話しします。
	端 昭彦	水環境の視点から② 「水環境と健康関連微生物」	水環境中の病原微生物の存在は、水利用に伴う健康リスクを示すとともに、周囲での感染症の流行状況も示します。本講義では水からの病原微生物や関連する健康関連微生物に関するデータやその活かし方についてお話しします。

令和2年度 富山県立大学秋季公開講座 受講申込書

FAX 0766-56-0391

ふりがな		男・女
氏名		歳
住所	〒 — — メールアドレス	電話番号 — — FAX番号 — —
受講方法 <small>希望の受講方法に ○をつけてください。</small>	大学で対面による受講 ・ Zoomによる当日オンライン受講 ・ Youtubeによる後日配信の受講	
県民カレッジ カード(☆)	有 県民カレッジカード番号 () ----- 無 カード発行(無料)の希望 (有・無)	

☆県内の生涯学習のパスポートとして学習の足跡を記録し、学習活動を支援するために配布しているカードです。単位シールを貼ることで、取得単位を把握することができます。
※記載いただいた個人情報は、本講座に関する業務のみに使用し、それ以外の目的では使用しません。